

「乾田直播」 観察日記！

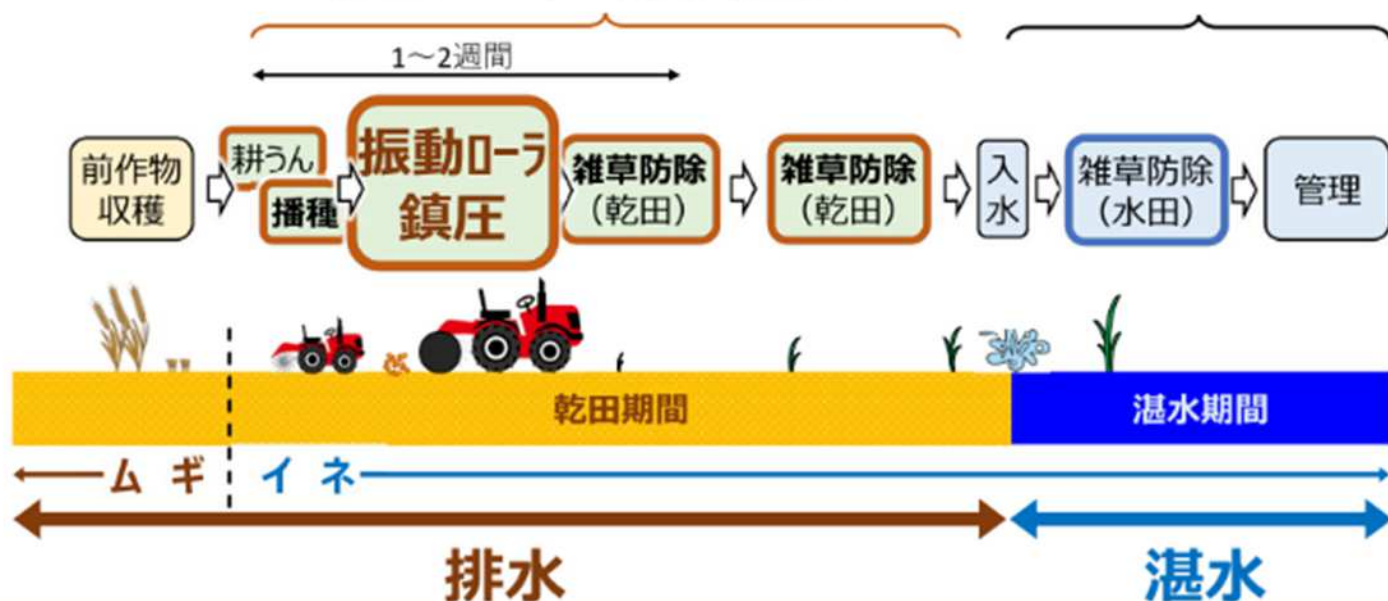
大分県中部振興局 生産流通部 地域営農・水田活用班

乾田直播とは

乾田直播は畑地の状態で種籾を直接播く栽培方法で、苗運びや育苗作業が省力化できる技術です。
中部地区でも実証圃を設置し、乾田直播の実証に取り組みました。

振動ローラ式乾田直播

移植栽培と同じ



漏水や雑草管理が移植栽培と異なるため、
作業ごとのポイントを抑えることが重要

メリット

- ・育苗・代かき・移植作業の省略により、**労働時間や経費の削減**が出来る
- ・**作業ピークの分散**が可能となり、規模拡大を図ることが出来る

播種までの事前準備



ルミスパンスFS
エバーゴルシードFS
ルーチンシードFS
+
乾粕を入れて5分
以上回した後に風乾

○種子処理

苗箱剤の代わりに病害虫対策のための種子処理剤を塗布しました。



○播種機調整

麦播種機を利用。品種に応じた播種量・施肥量となるように調整しました。



○振動ローラー装着

代掻きの代わりに振動ローラーを用いて鎮圧作業を行います。

○畔塗

横からの漏水を防ぐために畔塗を実施しました。

栽培概要

- ・ 設置場所 : 大分市（標高 4 7 m）
- ・ 品種 : ヒノヒカリ
- ・ 種子処理（5/18） : エバーゴルシードFS（紋枯病）
ルーチンシードFS（いもち病）
ルミスパンスFS（ウンカ類）
- ・ 種子消毒（5/20） : テクリードCフロアブル
スミチオン乳剤
- ・ 播種（6/1） : 播種量 4 kg / 1 0 a
- ・ 肥料（6/1） : 直播専用エムコート 0 0 2
4 5 kg / 1 0 a
- ・ 鎮圧（6/1） : 振動ローラー
- ・ 出芽数（6/24） : 8 0 本 / m²

播種時のポイント



- ・ 播種深度 3 c mを確保
- ・ 土の硬さは握って固まる程度



- 鎮圧（振動ローラー）
- ・ PTO : 1000rpm
- ・ 速度 : 1.5km / h
- ・ 外周はタイヤで鎮圧

播種後の生育



播種・鎮圧 (6/1)



播種後9日 (6/10)



播種後10日
除草1回目 (6/11)



播種後23日 (6/24)



播種後29日
除草2回目 (6/30)



播種後36日 (7/7)

播種後の生育



播種後 57 日
(7/28)



播種後 66 日
(8/6)



出穂期
(8/21)

播種後の生育



播種後 9 2 日
(9/1)



播種後 1 0 9 日
(9/18)

※天候の影響で土壌処理剤が散布できなかったことや
除草剤散布時の調整不良により一部で雑草の発生
が見られました。